



Osaka University of Human Sciences

大阪人間科学大学 校友会



母校からの“お元気ですか”メッセージ



子ども福祉学科
柏原 栄子

校友会のみなさま。今年の夏は猛暑が続き、お彼岸も過ぎてやっと秋風が吹きはじめました。いよいよ後期の授業が9月23日（金）から始まり、また学生の声が学舎に戻ってまいりました。後期は大学祭、就職活動、学位授与式、国家試験等が待ち構えています。校友会のみなさまは社会で、それぞれのお立場で自己を発揮して自らの課題に取り組んでおられることと思います。

私は、はじめてこの紙面に登場します子ども福祉学科長、柏原栄子と申します。言語聴覚専攻、視能訓練専攻とともに本学科は、平成28年3月にはじめて社会に卒業生を輩出し、校友会のお仲間に入れて頂きました。昨年の今頃、卒業論文の中間発表に向けて、取り組んでいた一人一人の卒業生の姿が思い出されます。そして、今頃どうしているのかなと懐かしく思い出しています。きっとどの学科の先生方も同じではないでしょうか。

学生時代とは異なり、社会は厳しい試練が多くあると思います。そんな時こそ建学の精神である敬・信・愛を思い出し、自らの有り様をふりかえり、またこれからの自らを見つめてみてください。そして疲れたり、困った時は、母校にお立ち寄りくださり、学生時代を思い出してみてください。きっと新しいエネルギーが沸き起こってくると思います。

校友会のスタッフは卒業生の皆さんのために大学祭はじめ様々な取り組みを進めて下さっています。皆さんの校友会です。“お元気ですか”の思いを込めて、ぜひ、まずは、大学祭に！お立ち寄り下さいというメッセージを送り届けたいと思います。

会長挨拶



大阪人間科学大学校友会 会長
赤木 健一

今年は格別に残暑が厳しいようですが、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、本会も設立して10年を迎えます。まだまだ改善すべき点がありますが、より一層卒業生の皆様や大学の支縁の為に尽力していきたいと考えております。

現在では卒業生が3000名を超えるまでに至りました。校友会のホームページを開設してから卒業生紹介などで、皆様の近況を知ることがあり、また仕事の関係で同窓の皆様と偶然お会いする機会があります。大学が歴史を重ね卒業生が増えていくことが実感できます。これからもホームページやフェイスブックなどを通じて、大学や卒業生の情報を発信し、皆様に届けていきたいと思っております。

本学におきましては、理学療法学科が開学したことや他にも複数の資格を取得し就職活動を有利に働く取り組みや奨学制度などを実施しています。校友会としても、変化していく大学の取り組みに対して、どのような関わりができるのか考えていきたいと思っております。

この会報が、少しでも皆様に大学の現状を知って頂けるものとなれば幸いです。

(8月記)

キャリアセンター



「就業状況アンケート」



卒業生の皆様、こんにちは。キャリアセンター課の伊藤元房と申します。いかがお過ごしでしょうか。

大阪人間科学大学は、今年3月の卒業生が第12期生となり、卒業生が約3,200名を数えるまでになりました。卒業生の増加と共に、「大阪人間科学大学の卒業生が活躍しています。」という嬉しい声を聞く機会も増えております。また、皆様方のご活躍のお陰で求人情報を提供くださることもございます。この場をお借りし御礼を申し上げます。ありがとうございます。

さて、この4月からは、医療福祉学科 介護福祉専攻、医療福祉学科 視能訓練専攻、子ども福祉学科、医療心理学科 臨床発達心理専攻、医療心理学科 言語聴覚専攻の卒業生が新たに校友会メンバーに加わりました。第1期生となりましたので、就職活動においても様々な不安を抱えた活動となりましたが、ほとんどの学生が希望していた専門職に就職することができました。

また、様々な場面でご案内しておりましたのでご存知の方も多いと思いますが、4月からは理学療法学科を無事に開設することができました。4年後には、専門的な知識、技術と人間力を身につけた卒業生が、理学療法士として医療現場をはじめ幅広い分野で活躍していることと思います。

キャリアセンター課にとりましては、卒業生の皆様の存在は非常に頼りになる存在です。引き続き、求人情報、現場の生の声を提供いただけましたら幸いです。(キャリアセンター課：TEL：06-6381-3456 MAIL：career@kun.ohs.ac.jp)

最後に、一昨年から卒業生の皆様に「就業状況アンケート」を実施しております。お送りいただきました内容は、在学生の就職支援に生かしております。先ほどもお願いましたが、現場の生の声は貴重な情報となります。今年度も同様のアンケートを実施しますので、お手数ではございますが、ご協力よろしくお願いいたします。

学科別業種別就職状況



本学では、1年次生から4年次生にかけて、段階的に知識と技術が身に付くカリキュラムで国家資格取得をサポートしています。平成27年度卒業生も健闘し、社会福祉士45.7% (全国平均26.2%)、精神保健福祉士75.0% (同61.6%)、視能訓練士100% (同94.0%)と全国平均を大きく上回る合格率となりました。対人援助のプロフェッショナルを目指す本学では他にも言語聴覚士、介護福祉士、理学療法士と様々な資格取得を目指す学生が日々努力を重ねています。本学独自の段階的に専門職としての知識と技術が身に付くカリキュラムと少人数制のきめ細やかな対応を今後も継続し、学生の資格取得を全面的にサポートしていきます。

平成27年度 決算

自 平成27年 4月1日 至 平成28年 3月31日
(収入の部) (金額：円)

科 目	予算額	決算額	備 考
前年度繰越金	36,102,431	36,102,431	平成26年度
金費	9,000,000	7,890,000	
収入	寄付	20,000	理事長、学長より
	参加費	3,500	総会懇談会 (50) × 7名
	雑収入	221	銀行利息
合 計	45,102,431	44,016,152	

(支出の部)

科 目	予算額	決算額	備 考	
専員費	記念品費	600,000	729,000	平成27年度分
	大学支援費	600,000	200,000	社会福祉学科15周年記念
	広報費	2,000,000	1,412,559	広報誌、広報活動費用
	慶弔費	150,000	0	
	総会費	1,200,000	1,050,054	懇談会、景品、案内印刷、郵送代
	イベント運営費	300,000	88,722	学年同窓会
小 計	4,850,000	3,480,335		
運営費	会議費	250,000	118,351	定例会等
	幹事会費	50,000	15,000	
	通信費	100,000	23,972	
	事務消耗品	200,000	87,550	事務用品・備品・消耗品等
	交通費	250,000	125,936	
	小 計	850,000	370,809	
予備費	800,000	68,400	クオカード作成	
積立基金繰入支出	1,000,000	1,000,000	学園・大学の周年記念への積立	
小 計	7,500,000	4,919,544		
次年度繰越金	37,602,431	39,096,608		
合 計	45,102,431	44,016,152		

平成28年度 予算

自 平成28年 4月1日 至 平成29年 3月31日
(収入の部) (金額：円)

科 目	予算額	備 考	
前年度繰越金	39,096,608	平成27年度	
金費	環境・建築デザイン学科	30,000	30,000円 × 1名
	社会福祉学科	2,490,000	30,000円 × 83名
	医療福祉(介護)学科	750,000	30,000円 × 25名
	医療福祉(視能)学科	570,000	30,000円 × 19名
	子ども福祉学科	1,850,000	30,000円 × 62名
	臨床心理学科	2,620,000	30,000円 × 87名
	医療心理(臨床)学科	1,080,000	30,000円 × 36名
	医療心理(言語)学科	990,000	30,000円 × 33名
大学費	0		
小計	10,680,000	356名分	
合 計	49,776,608		

(支出の部)

科 目	予算額	備 考	
専員費	卒業記念品費	900,000	平成28年度分
	大学支援費	600,000	
	広報費	2,000,000	広報誌、広報活動費用
	慶弔費	100,000	
	総会費	1,200,000	懇談会、景品、案内印刷、郵送代
	イベント運営費	200,000	学年同窓会
小 計	5,000,000		
運営費	会議費	250,000	定例会等
	幹事会費	150,000	
	通信費	100,000	
	事務消耗品	150,000	事務用品・備品・消耗品等
	交通費	250,000	
	小 計	900,000	
予備費	3,780,000		
積立基金繰入支出	1,000,000	学園・大学の周年記念への積立	
小 計	10,680,000		
次年度繰越金	39,096,608		
合 計	49,776,608		

平成28年度校友会総会報告

今年は大学のオープンキャンパスと同日に開催し、例年開催している卒業生のトークライブをオープンキャンパスの企画として盛り込むことになりました。卒業生はもとより高校生やその親御さんにも本学卒業された学生の現状や学生時代の様子を聞いて頂き本学の紹介に繋がりました。

コーディネーターにこども福祉学科の柏原栄子先生を迎え、卒業生からは5期生の南陽介さん、11期生の林勇希さん、11期生の齊木歩美さん、11期生の洞戸千奈美さんに登壇頂きました。4人はいずれも社会福祉現場で働いており、大学で培った事を胸にご活躍されています。特に11期生の3人は今年卒業したばかりですが、しっかりとした意見を持ち職場の一翼を担うなど活躍されています。登壇頂いた皆様の更なる飛躍を期待しております。

校友会総会、懇親会におかれましては、卒業生・教職員含め37名の方々に出席頂きました。卒業生の中には、卒業生同士で結婚されたという話もあり、とても嬉しい知らせもあり、初めて出席される卒業生からは、今後の取り組みにあたってのご意見など頂くこともできました。学長、副学長をはじめ多数の教員、職員にもご出席頂いておりますが、毎年卒業生の出席率が減ってきており、案内の工夫やイベント内容など今後の課題を痛感しております。

出席された方々からは、来て楽しかったとのご意見を多数頂いております。これからも校友会では、卒業生が集まる機会、先生方との再会の機会を提供し、大阪人間科学大学の発展に寄与していきたいと思っておりますので、是非足をお選びください。



卒業生紹介

5期生 環境建築・デザイン学科卒

南 陽介さん

社会福祉法人あいえる協会「グループホームほんわか」の世話人として勤務。知的、身体、精神など3障がいの利用者を対象に事業されています。障がいのある利用者の生活を支えるのが仕事です。

11期生 こども福祉学科卒

林 勇希さん

社会福祉法人桃林会せつつ遊育園にて保育士として勤務。年中さん（4歳児）の副担任をされています。子供の何気ない仕草がかわいくて毎日癒されながら頑張っておられます。



11期生 社会福祉学科卒

青木 歩美さん

NPO法人自立生活夢宙センターにて介助スタッフとして勤務されています。重度の障がいを持つ利用者もおり体力もいる仕事ですが、利用者さんのありがとうという励ましに力をもらいながら頑張っておられます。

11期生 社会福祉学科卒

洞戸千奈美さん

京都市生活保護のケースワーカーとして勤務されています。生活に困窮している方々の支援ということで、お金のことなどシビアに考える場面も多々あります。指導という形で厳しく接することもあります。少しでも自立して生活できるよう支えて行きたいと考えています。

祝 リオ五輪に出場しました!!

本学の卒業生が、リオデジャネイロ・オリンピック
(バスケットボール女子)に出場しました。



写真提供: TOYOTA

本学の卒業生である栗原 三佳さん(2012年卒業)と、近藤 颯さん(2014年卒業)がリオデジャネイロ・オリンピックに出場しました。20年ぶりの決勝トーナメントに進出し、ベスト8に大きく貢献しました。

 学校法人 麗英学園
大阪人間科学大学

住所を変更した場合

- 卒業年度
- 卒業学科及びコースもしくは研究科
- 氏名(旧姓)
- 変更のあった点(氏名、住所等)

以上4点を明記の上、下記の方法でご連絡ください。



手紙でのご連絡

〒566-0012 大阪府摂津市庄屋1-12-13
大阪人間科学大学校友会 宛



メールでのご連絡

ohs_ko_yu_kai@kun.ohs.ac.jp



ホームページからのご連絡

<http://ohs-koyukai.jp/>



編集後記

卒業生の皆様、この度は例年発行しております秋の広報誌の発送が遅くなり大変申し訳ありません。例年であれば9月ごろに皆様のお手元に届く予定をしておりました。本来掲載しておりますお知らせだった「大学祭」は10月22日、23日に開催を終えております。また、今年度は5期生の学年同窓会が場所を変えて外の会場で開催をしました。対象者の皆様には別途往復ハガキにてお知らせしておりました。

まだまだ、至らない部分多々ありますが、校友会の発展には卒業生の皆様のご協力が必要です。さらなるご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



大阪人間科学大学 校友会副会長
南陽介